# 愛好会模擬テスト 微積分 2

— テストを始める前に -

テスト時間は30分であり、テスト開始の合図があるまで取り組まないこと。

今回は模擬試験であるため、点数は気にしなくてもよい。

テスト範囲は、「不定積分」「定積分」「広義積分」「数値積分」「関数の展開」「オイラーの等式」である。 一部の公式をこの枠の下に書いておく。自由に参考にせよ。

問題は大問 1 から大問 6 まで存在する。大問 1 は 1 問 2 点 (5. だけ 3 点)、大問 <math>6 は一問 4 点である。残りはすべて 1 問 3 点である。

持ち物は、鉛筆またはシャーペン、消しゴム、定規、答えを書く用の紙、計算用紙のみとする。

#### 公式集

$$\int f(x)dx = \int f(g(t))g'(t)dt \qquad \qquad /\int f'(x)g(x)dx = f(x)g(x) - \int f(x)g'(x)dx \\ f(x) = \frac{d}{dx} \int_{a}^{x} f(t)dt \qquad \qquad /\int_{a}^{b} f(x) = F(b) - F(a) \\ \int_{a}^{b} f(x)dx = \int_{g(a)}^{g(b)} f(g(t))g'(t)dt \qquad \qquad /\int_{a}^{b} f'(x)g(x)dx = [f(x)g(x)]_{a}^{b} - \int f(x)g'(x)dx \\ \int_{-\infty}^{\infty} f(x)dx = \lim_{a \to -\infty} \lim_{b \to \infty} \int_{a}^{b} f(x)dx \qquad \qquad /\int_{a}^{b} f(x)dx = \lim_{\epsilon_{1} \to +0} \int_{a}^{c-\epsilon_{1}} f(x)dx + \lim_{\epsilon_{2} \to +0} \int_{c+\epsilon_{2}}^{b} f(x)dx \\ \int_{a}^{b} f(x)dx = \frac{h}{2} \{f(a) + 2f(a+h) + 2f(a+2h) + \dots + 2f(a+(n-1)h) + f(b)\} \\ \int_{a}^{b} f(x)dx = \frac{h}{3} \{f(a) + 4f(a+h) + 2f(a+2h) + 4f(a+3h) + \dots + 2f(a+(2m-2)h) + 4f(a+(2m-1)h + f(b))\} \\ f'(c) = \frac{f(b) - f(a)}{b - a} \quad (a < c < b) \qquad /\lim_{x \to a} \frac{f(x)}{g(x)} = \frac{f'(a)}{g'(a)}$$

マクローリン展開

$$f(x) = f(0) + f'(0)x + \frac{1}{2!}f''(0)x^2 + \dots + \frac{1}{n!}f^{(n)}(0)x^n + \frac{1}{(n+1)!}f^{(n+1)}(\theta x)x^{n+1} \quad (0 < \theta < 1)$$
オイラーの公式  $e^{i\theta} = \cos\theta + i\sin\theta$ 

次のページから問題です。

### 大問 1

以下の不定積分、定積分を求めよ。ただし、a,b は定数とする。

$$(1) \quad \int_{\pi} \frac{dx}{\tan \theta}$$

$$(1) \int \frac{dx}{\tan \theta} \qquad (2) \int_{-2}^{2} \frac{dx}{x^2 - 9}$$

$$(3) \int_{1}^{\infty} \frac{dx}{\sqrt{x}}$$

$$(4)\int_0^{\frac{\pi}{2}} \frac{\cos x}{\sqrt{1-\sin x}} dx$$

$$(4) \int_0^{\frac{\pi}{2}} \frac{\cos x}{\sqrt{1 - \sin x}} dx \qquad (5) \int_0^{\pi} \frac{dx}{a - \cos x} \quad (a > 1)$$

### 大問 2

以下の関数をマクローリン展開せよ。

$$(1)e^x$$

$$(2)\sin x$$

## 大問 3

以下を証明せよ。

 $\Gamma(s)=\int_0^\infty x^{s-1}e^{-x}dx$  は s>0 のとき確定した値を持つ。 $\Gamma(s)$  はガンマ関数と呼ばれる。このと

$$1.\Gamma(s+1) = s\Gamma(s)$$
  $2.\Gamma(n+1) = n!$   $(n \in \mathbb{N})$ 

(2)  $y^2 = 4ax$  と  $x^2 = 4ay$  (a > 0) の面積を S とすると、

$$S = \frac{16}{3}a^2$$

となることを示せ。

 $\lim_{x \to +0} x^n \log x$  は (n が正の整数) であるとき極限値が 0 となる。このことを示せ。

## 大問 4

定積分  $\int_4^8 \frac{dx}{x} dx$  について、以下の問いに答えよ。

- (1) 定積分の値をこたえよ。
- (2) n=3 の台形公式を使い、定積分の値をこたえよ。
- (3) n=3 のシンプソンの公式を使い、定積分の値をこたえよ。

(まだ続きます。)

#### 大問 5

次の文章はのびたくんとドラえもンの会話である。これを読んで後の問に答えよ。

— のびたくんとドラえもンの会話1-

のびた : どらえも~ん、助けてよ~!

ドラえもン:どうしたんだい、のびたくん?

のびた :実はね、昨日ジャいアンたちと遊んでいたら、ジャいアンを怒らせちゃって…。

ドラえもン:それは大変だね...。でも明日になったら機嫌はもとに戻るんじゃない?

のびた : それがね、明日までにこの問題を解けって言われちゃったんだよ~。解けなきゃぶっ飛ば

すっていってるんだよ~!

ドラえもン:それはまずいね。そいで、どんな問題なんだい?

のびた : えっとね…。定積分の問題なんだけど、a > 0 だとして、

$$\int_0^a \sqrt{a^2 - x^2} dx$$

っていうのなんだけど...。

ドラえもン:なるほどね、こういう時は...!(ポケットをまさぐる音)

(効果音)  $x = a \sin t$  と置いて置換する~!(某青だぬき風に)

のびた :おお!さすがぁ、ドラえもン!こんどどらやき買って帰るよ! (つづく)

(1) 下線部のドラえもンのヒントをもとに

$$\int_{0}^{a} \sqrt{a^2 - x^2} dx$$

を求めよ。

のびたくんとドラえもんの会話2-

のびた : どらえも~ん! 今度はもっとむずかしいもんだいがだされたよぉ~。

ドラえもン:... 今度はなんだい?

のびた : 今度はね、 $\frac{1}{6}$  の近似値を求めろっていうんだよ!

ドラえもン:へぇ~、それじゃあマクローリン展開しちゃえばいいんじゃない?

のびた : あ、確かに。ごめんもういいかも。

ドラえもン:おい、どら焼きは?

のびた
:もう用ないからいいよ。あっち行ってて。

(2) 下線部のドラえもンのヒントをもとに e の近似値を途中式を記述して求めよ。

# 大問 6

以下の不定積分

$$I = \int \sin x \sin 2x \sin 3x dx$$

を次の "手順"で解いた。 $(\alpha)$ ~ $(\delta)$  に当てはまる数式や数字をかけ。

手順

三角関数の加法定理から。  $\sin x \sin 2x = \boxed{(\alpha)}$  である。 よって  $\sin$  の和で表すと

$$\sin x \sin 2x \sin 3x = \frac{1}{4} (\boxed{(\beta)})$$

であることを用いて、

$$I = \frac{1}{4} \int (\boxed{(\gamma)}) dx$$

となる。よって、

$$\int \sin x \sin 2x \sin 3x dx = \boxed{\delta}$$

問題はこれで終わりです。見直しをしておきましょう。 点数 /60